診療計画説明書 帯状疱疹

| 退院基準 | ・疼痛のコントロールができている | | |
|------------------|---|--|-----------------------------------|
| 経 過 | 入院日 | 入院2日目~7日目 | 入院8日目(退院予定日) |
| 月日 | / | / ~ / | / |
| 達成目標 | ・痛みのコントロールができている・高熱がみられる | られない・髄膜炎症状がない・食事ができる | ・皮疹部の感染症状がみられない ・退院後の生活を理解している |
| 処 置 | ・皮疹部より液がでる場合は毎日皮疹部のガーゼ交換をします | | |
| 薬剤 | ・抗ウイルス薬の点滴があります ・痛み止めの内服があります ・痛みが強い時は頓服で痛み止めを内服できます | | |
| 食 事 | ・普通食です(医師の指示により治療食の時があります) | | |
| 安静度 | ・病棟内自由です | | |
| 排泄 | ・トイレに行けます | | |
| 清潔 | | ・熱がなければシャワーにはいれます・シャワーに入れないときはおしぼりにて身体を拭きます | |
| 説 明 同 意 | ・病棟の説明及び入院中の生活についてご案内します ・内服されているお薬がある場合は看護師にお知らせください ・頭痛や吐き気、目の症状や耳の症状があれば教えてください ・痛みがあればお薬でコントロールします ・ご不明なこと、心配なことなど主治医や看護師にいつでもご相談ください | ・痒くてもできるだけかかないようにお願いします・爪は切ってください・薬剤師より薬についての説明があります | ・退院後の生活について説明を行います |

病名は現時点で考えられるもので今後、検査を進めるに従い変わり得ます 入院期間は、治療内容や現時点で予測されるもので、症状により変わります 岐阜市民病院 皮膚科 令和3年10月改訂